

令和6年度 丹波篠山市立今田小学校 学校経営方針

令和6年4月1日

【学校教育目標】

ふるさと今田を愛し、やさしく、たくましい、生き生き今田っ子を育む
～今田が大好き！楽しい今田小学校をみんなでつくろう～

家庭の姿

- ◎子が安心し、笑顔があふれる家庭
- ◎社会のルールやマナーを伝える家庭
- ◎学校・地域とともに協働する家庭

育てたい今田っ子の姿(児童像)

- ◎学ぶ姿勢を持つ今田っ子（規律・挨拶・清掃・時間）
- ◎学ぶ喜びを持つ今田っ子（成長を実感・ともに伸びる）
- ◎学ぶ意欲を持つ今田っ子（目標や夢を持つ・向かう努力）

地域の姿

- ◎子の成長を見守り、関わる地域
- ◎社会のルールやマナーを伝える地域
- ◎家庭・学校とともに協働する地域

就学前



今田小学校の姿(学校像)

- ◎一人一人が主体的に学ぶ学校
- ◎互いの良さを認め、高め合う学校
- ◎保護者・地域と協働し、子を育む学校

中学校

今田っ子の学びを育てる

重点①「学ぶ」

自ら学び、対話でつながる学びを

- 自分で情報を集めて選択し、自分の言葉で整理し声にして相手に届ける学習をつくる。
- 対話を通して高め合う学習をつくる。
- 家庭と連携し、学習習慣を確立する。

①ユニバーサルデザインの学習づくり

- ユニバーサルデザインの教室・学習をつくり、学ぶ意欲を高めるとともに、お互いの良さを見つけて、ともに伸びようとする意識を高める。
- アセスメントに基づき個別に必要な支援を行う。

②見通しを持ち表現する学習と読書活動の推進

- ゴールが見える学習をつくり、「したい」「分かった」「できた」を大切にする。
- 言葉で表現することを大切にし、筋道を立てて考え、対話をしながら整理できるようにする。
- 家庭・図書館と連携し、読書好きな子を育てる。

③情報活用能力の育み

- 情報機器を主体的に使いながら情報を整理・活用して、学習に生かせるようにする。
- 家庭と連携して情報機器を活用し、意欲を育む。

重点②「整える」

学びに向かう姿勢・環境を整える

- 個の学び・集団の学びを大切にしようとする姿勢を育むとともに、学びを支える環境をつくる。
- 体力・運動能力の向上を図る活動を推進し、体を鍛え、最後までやり抜こうとする心を育む。

①学びに向かう姿勢の確立

- 話が聞ける授業規律、気持ちの良い挨拶・反応、時間厳守、整理整頓・清掃への姿勢を確立する。

②安全安心で学びに集中できる環境づくり

- 安全管理の徹底と組織活動の充実のもと、安全への意識を高める安全教育を推進する。
- 整理整頓し、落ち着いて学べる環境をつくる。
- 健康安全への関心を高め、基本的な生活習慣を確立する。（早寝早起き朝ご飯・運動習慣）

③姿勢を整える力の育み

- バランスよく体力・運動能力を向上させるとともに、食生活についても考えながら、体と心を自分でコントロールできる力を育む。

重点③「つながる」

つながりを大切にする豊かな心を育む

- 「認める」「ほめる」「励ます」（肯定的評価）を基本に自己肯定感を育むとともに、学級・学校が子にとって安心できる居場所となり、学びに向かう集団となるようにする。
- 係・当番活動など自治的な活動を大切にし、全ての子が活躍できる場をつくり、自己有用感を育む。
- 「おはよう」「はい」「ありがとう」を大切にしてつながりを育み、広がりのある豊かな人間関係を築く。
- ふるさと今田に学ぶ活動を大切にし、地域とつながって発信し、成長する今田っ子を育む。

①ふるさと教育の推進

- 今田の自然や人、地域とふれあう活動を通して、食や伝統文化への意識を高め、自分できることをしようとする心と実践力を育てる。

②道徳教育・人権教育の充実

- 希望と勇気、思いやり、規範意識、生命の尊さなどの道徳性を高める活動を行う。
- 自分も周囲も大切にしようとする心を育む。

③生徒指導における協働体制の確立

- チームで子の日常を見つめ温かい人間関係が築けるよう支援する。
- いじめ等の問題行動には、チームで、迅速かつ組織的にきめ細やかに対応する体制を構築する。

今田小学校教職員の姿(教職員像)

- 「ワンチーム今田」で今田っ子に向き合う教職員
- 子を第一に考えて行動できる教職員
- 「今田ならではの活動」に積極的に取り組む教職員
- 業務改善を進め、「メリハリのある勤務」に励む教職員

自分にきびしく
相手にはやさしく